



時空を超える
オールドノリタケの魅力

2015.11.30 mon > 12.25 fri

平成記念美術館 ギャラリー | 観覧無料 | 10:00~18:00

<休館日>日曜 <会場>(株)平成建設 世田谷支店 <主催>(株)平成建設



コラレン ポピー図花瓶 H32.5cm Φ14.0cm



ホワイトウッドラント花瓶 H24.5cm W21.5cm D14.0cm



盛上げ ガレ風ウイスキージャグ H28.0cm Φ11.5cm



コラレン 菊図六角花瓶 H31.0cm Φ17.0cm



金彩 菊絵大花瓶 H48.5cm Φ24.0cm



金彩 薔薇図花瓶 H25.0cm Φ14.5cm

100年を経て里帰りした装飾陶磁器

明治から昭和初期に、日本美術・工芸の技と知恵を駆使した新しい陶磁器として、生み出された魅惑のオールドノリタケ。その歴史は、ノリタケブランドの生みの親である森村市左衛門らにより、明治9年(1876年)、銀座に創立された貿易商「森村組」に始まります。森村らは、海外でも通用する白色硬質磁器の研究を重ね、テーブルウェアや装飾品の陶磁器を次々と開発。欧米に輸出されたこれらの陶磁器は、ノリタケブランドとして世界中で愛され、世界に門戸を開いたばかりの明治政府にとって、貴重な外貨獲得の一端を担いました。江戸時代に最高レベルに達した工芸の技を受け継ぎ、さらにそれまでの日本にはない、多種多様な絵付けを工夫したオールドノリタケ。明治の日本が示した熱き心と誇り、広い世界と新しい時代への夢を込めた数々の名品は、和洋の文化が融合し、西洋スタイルの中に日本人の感性が脈打つ、希少な作品です。

※「森村組」は明治37年、ノリタケカンパニーの前身となる「日本陶器合名会社」を愛知県愛知郡鷹羽村大字則武(現在の名古屋市西区則武新町)に設立しました。「ノリタケ」の名は、この地名にちなんで付けられています。

Exhibition of Old NORITAKE



2015年 グッドデザイン賞 W受賞

この度、平成記念美術館ギャラリーを併設する平成建設世田谷支店は、2015年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。また、低市場価値材を活用した壁構造の家「木のカタマリに住む」は、グッドデザイン・ベスト100を受賞しています。受賞作品は、東京ミッドタウンで開催されるグッドデザインエキシビジョン 2015 (G展) で紹介されました。



写真左) 新築住宅「木のカタマリに住む」
写真右) 商業施設「平成建設世田谷支店」

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】03-3426-1103

開館時間 10:00~18:00 / 観覧無料

休館日: 日曜・年末年始

駐車場: 全5台

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

【電車】東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

【お車】馬事公苑正門より世田谷通り沿いに東へ約650m

【バス】渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行 渋24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



次回展覧会 ※スケジュールは予定の為、変更になる場合があります。

2016年1月8日(金)~2月17日(水) 川崎 普照 - 彫刻 - 展